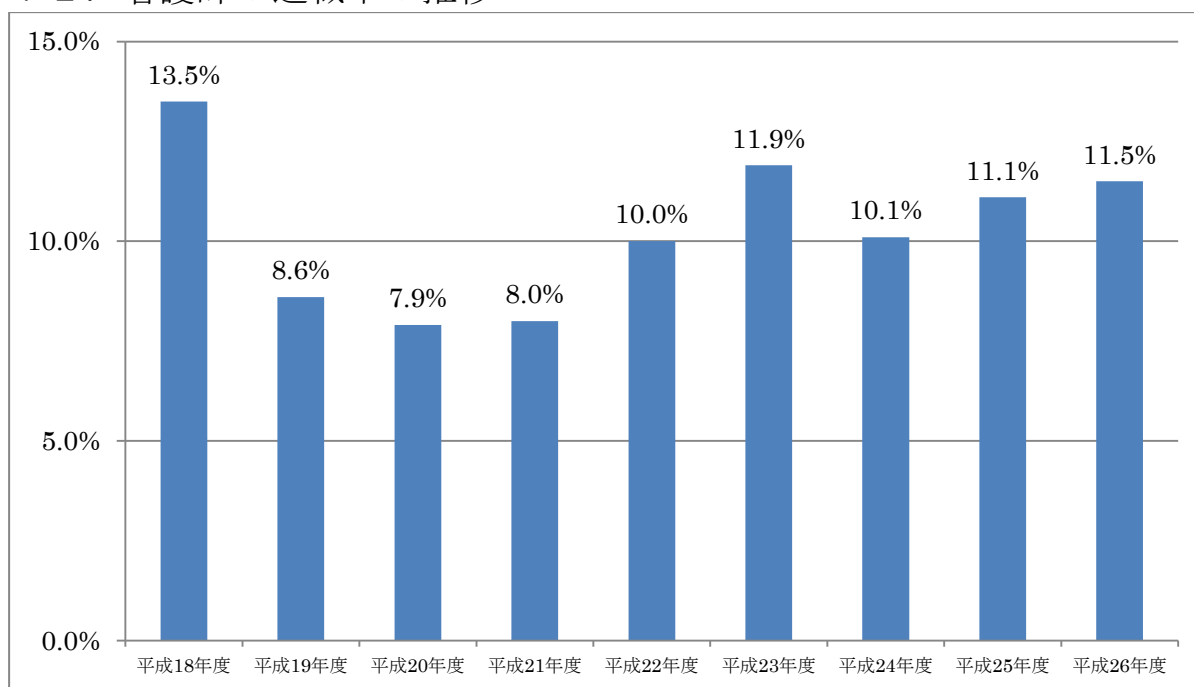


7 2. 看護師の退職率の推移



看護師の退職率は看護の質に大きく関わり、看護の質の変化で医療の質にも影響を与える。看護師の退職率は、平成 25 年度私立医科大学病院の平均で 10.5%であり、平成 26 年度、当院はそれを上回った。全国的にも平成 20 年度以降、年々増加の傾向にあり、平成 23 年に日本看護協会が実施した病院実態調査では 11.0%となっており、離職防止策を強化して実施する事が求められる。

適当な人員の交替は組織の新陳代謝のためにも必要な事ではあるが、教育にかかる時間や募集のための活動、それらの費用なども含め、退職率の低下を今後も推し進める。

データ提供 看護部